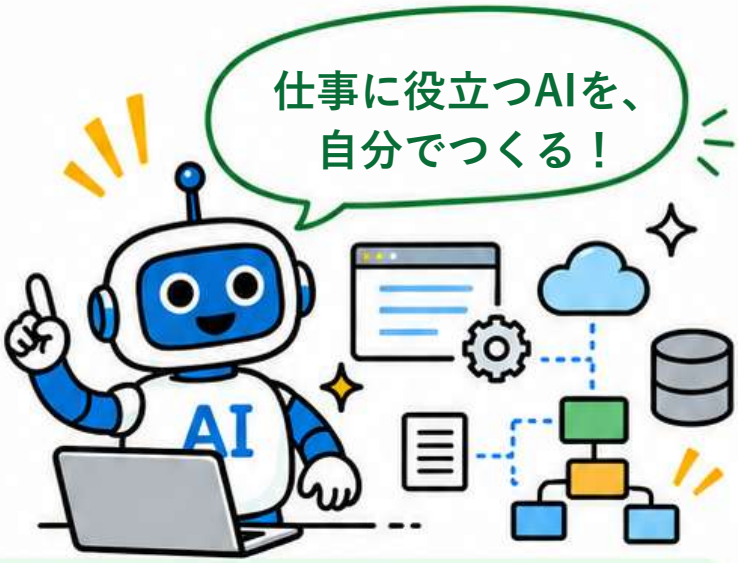
基礎から実践まで

基礎から学ぶ AIエージェント構築術

～仕組みの理解から、ツール連携・自律動作の実装まで～



アプリ開発や業務の自動化へ。AIエージェント活用の第一歩！

AIが自ら判断し、外部ツールを使ってタスクを進める仕組みを学びます。
基礎知識からMCP連携、自律動作の設計・実装まで、ハンズオンで体験します。

こんなことができるようになる　学んだ技術の活用イメージ

1 アプリ開発支援

AIと対話しながら、
小さな業務アプリの
試作を進める



2 定型業務の自動化

ファイル整理・データ加工
レポート作成などの
手順を自動化



3 資料検索・情報整理

必要な情報を探し、
要点をまとめて回答する
仕組みをつくる



4 複数ツールの連携

MCPで外部ツールに接続
複数の作業を連続して実行



※活用例です。完成アプリの制作や全例の実装を行うものではありません。

開催概要

日時	2026 年 11 月 25 日 （水）10:00 ～ 16:00		
会場	鳥取県産業技術センター　電子・有機素材研究所 （鳥取市若葉台南7丁目1－1）		
受講料	5,000円	定員	10 名 ※申込多数の場合、1社あたりの人数を制限する場合があります。
講師	小池 誠 氏	対象	AIエージェントの構築や業務活用に関心のある方

学びの流れ

1 基礎知識 → 2 LLM・MCP等の連携 → 3 自律動作の設計 → 4 実践 ハンズオン

申込・お問い合わせ

申込期限
2026 年
11月20日（金）まで

申込方法
ホームページ内の申込みフォームを
ご利用ください。
右側2次元バーコードからも
アクセスできます
https://tiit.or.jp/3202/5450/2026-ai

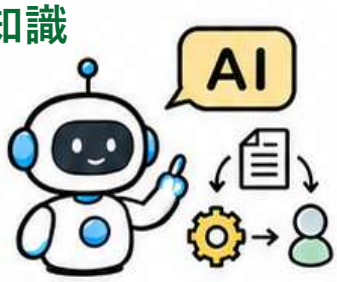
お問い合わせ
電子・有機素材研究所
担当：山根
TEL：0857-38-6200
Mail：tiitdenshiyuuki@tiit.or.jp

研修プログラム

基礎から実装までを学び、
アプリ開発や業務自動化への応用を考えます。

1 AIエージェントの基礎知識

- 生成AIとAIエージェントの違い
- AIエージェントの仕組みと構成



2 AIエージェントを支える技術

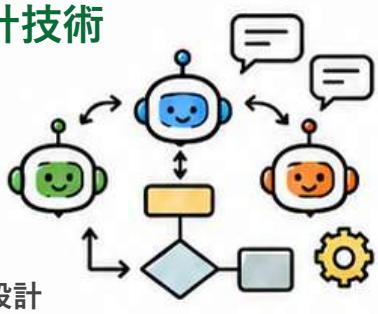
- LLMとツール呼び出し
- Skills
- MCPによる外部システム連携
- コンテキスト管理・メモリ



3 自律動作のための設計技術

- マルチエージェント
- ハーネスエンジニアリング
- グラフエンジニアリング

動作環境や処理の流れ・条件分岐を設計



4 AIエージェント構築の実践ハンズオン

- 開発環境の構築
- AIエージェントの基本操作
- MCPサーバ構築と連携
- 自律型AIエージェントへの発展



このような方におすすめ

- ☑ AIを使ったアプリ開発に取り組みたい方
- ☑ 繰り返しの工程作業を自動化したい方
- ☑ 情報整理や資料検索を効率化したい方
- ☑ AIと外部ツールの連携を学びたい方

講師紹介



小池 誠 氏

（コイケ マコト）

情報学博士。自動車部品メーカーで8年間、組み込みシステム開発に従事。画像認識AIによるキュウリ選別装置の開発経験を持ち、現在は農業に携わりながら、大学でAIの応用研究に取り組む。近年は、生成AIを活用したロボット制御やフィジカルAIをテーマに、執筆・講演活動も行っている。

研修で目指すこと

AIエージェントを構築し、外部ツールとの連携や動作確認を体験します。業務への活用方法も学べます。

持参品・事前準備



持参品：
Windows10以降が動作し無線LAN接続可能なPC

実習補助環境（研修中貸出）：
Raspberry Pi 4 4GB
（サンドボックス用）



受講にあたって



- 会社PCのセキュリティ設定により、ソフトウェアのインストール、無線LAN接続が制限される場合があります。事前に利用可否をご確認ください。
- 講習ではVNCによりRaspberry PiとPCを接続して使用します。